

町民の 皆様へ

町長からごあいさつ



甲佐町長 甲斐 高士

令和8年熊本地震を受け 甲斐町長から町民の皆様へ

このたびの令和8年熊本地震により、本町でもお一人の尊い命が失われました。謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様によりお悔やみ申し上げます。また、

住家や事業所などに大きな被害を受けられた皆様、不安な日々を過ごされているすべての町民の皆様に、心からお見舞い申し上げます。
消防団や自主防災組織をは

じめ、地域の皆様、国や県などの各種関係機関、全国から駆けつけていただいた多くの支援の輪に、改めて深く感謝申し上げます。

今回の地震で、住宅等への甚大な被害やライフラインの断絶により生活が一変し、いまだに日常生活を取り戻せない町民の方も多くいらっしゃいます。それを踏まえ、町で

は町民の皆様の命と暮らしを守ることを最優先に、避難所の運営、ライフラインや公共施設の復旧、被災された方々への生活支援など、町職員一丸となり、町民一人ひとりの声に耳を傾け、必要な支援を確実に届けるとともに、まずは一日でも早い復旧に向けて全力で取り組んでいます。

ただ、復旧への道のりは決して容易ではありません。しかし、これまで幾多の困難を乗り越えてきた経験と、町民の皆様の強い絆があれば、必ず未来を切り拓くことができると確信しております。連日厳しい暑さが続いておりますので、町民の皆様にはくれぐれも体調管理にご留意いただき、この困難を共に乗り越えていきましょう。

町民の皆様と行政が心を一つにし、ふるさと甲佐をより安全で安心して暮らせる町として次の世代へ引き継いでいけるよう、私も先頭に立って全力を尽くしてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



▲国土交通省「TEC-FORCE」からの被害調査結果報告の様子



▲政府現地非常災害対策本部の津島本部長に更なる支援を強く要望